

大学職員になってみて

令和4年4月に採用され、総務部人事課労務管理係に配属されました。教職員の労務・サービスに関すること、教職員向けの研修などを担当しています。

学生さんに会うことはほとんどなく、教職員とのやり取りがメインです。教職員の休暇や勤務時間を適正に管理し、働く環境を整えることは、大学運営の安定を図るためにとても大切なことです。業務の基本となる法律や規則の背景を知ると、「やらなければならないこと」が「やりたいこと」に変わり、とてもやりがいを感じます。また、教職員向けの研修を実施する際には、参加者に「研修に参加して良かった」「研修が役に立った」と感じてもらえる研修にしたい、という思いで業務にあたっています。



高知大学出身の私にとっては、やはり母校には特別な思いもあり、毎日楽しく仕事ができます。また、プライベートとの両立もしやすい職場ですので、皆さんも、ぜひ、大学職員になってQOLを上げていきましょう！